

軌

跡

2020 年度版

「軌跡」

部活動・生徒会活動・学園祭の
1年間の記録

第 36 号

制作：滋賀県立河瀬高等学校生徒会執行部

《目次》

令和2年度 主な活動実績……………2
挨拶……………6

《高校活動紹介・運動部》

硬式野球部……………9
サッカー部……………10
女子ソフトテニス部……………11
女子バレーボール部……………12
男子バドミントン部……………13
女子バドミントン部……………14
男子ハンドボール部……………15
女子ハンドボール部……………16
男子バスケットボール部……………17
女子バスケットボール部……………18
陸上競技部……………19
男子卓球部……………20
女子卓球部……………21
剣道部……………22

《中学高校活動紹介・文化部》

吹奏楽部……………23
美術部……………24
書道部……………25
茶華道部……………26

写真部……………27

文芸部……………28
ホームメイキング部……………29
ESS部……………30
科学部……………31
放送部……………32

《中学活動紹介・運動部》

剣道部……………33
男子卓球部……………34
女子卓球部……………35
軟式野球部……………36
陸上競技部……………37
女子バレーボール部……………38
女子バスケットボール部……………39

中学生徒会執行部……………40
高校生徒会執行部……………41
ミニ文化祭……………42
福島研修……………44
編集後記……………46

《1年間の生徒会行事》

令和二年	4月	〔入学式〕 ※高校・中学部活動説明会 前期生徒会HR役員選出 ※生徒総会
	6月	※〔中学春季総合体育大会〕 ※〔高校春季総合体育大会〕 ※〔高校春季総合文化祭〕 ※荒人溱〈学園祭〉
	8月	〔第1回 学校説明会〕
	9月	〔中学夏季総合体育大会〕 〔彦根市総合体育大会〕 平成30年度生徒会長選挙 〔中学・高校〕 後期生徒会HR役員選出
	10月	〔中学秋季総合体育大会〕 〔県総合文化祭総合開会式〕 〔高校秋季総合体育大会〕 〔高校秋季総合文化祭〕
	11月	〔第2回 学校説明会〕 〔ミニ文化祭〕
令和三年	12月	〔軌跡〕作成
	3月	〔卒業式〕 球技大会〔中学・高校〕

※新型コロナウイルス感染症予防対策の為、休校中、本年度開催については中止。

令和2年度 部活動大会結果

高校運動部

● 硬式野球部

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

一回戦 河瀬 9 | 4 日野

二回戦 河瀬 0 | 10 守山北

● 陸上競技部

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

男子 100m 大辻颯太

丸一魁飛

宮城莞太

200m

丸一魁飛

小林優斗

400m

服部虎太郎

小林諒太

800m

久保樹

大林友也

久保樹

田中伶

110mハードル

大壽賀優

三段跳

木野羽月
小林蒼生
林田恭太郎

円盤投

上田脩馬
白澤飛鳥

400mリレー

大辻宮城丸一林田
木野小川田中服部

1600mリレー

小林咲来

400・800m

佐々木葵
村西風香
黒川詩乃

1500m

やり投

男子バスケットボール部

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

一回戦 河瀬 17 | 94 国際情報

男子バスケットボール部

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

一回戦 河瀬 67 | 33 高島

二回戦 河瀬 53 | 95 近江兄弟社

近畿高校新人大会県予選

一回戦 河瀬 65 | 72 虎姫

● 剣道部

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

男子団体

二回戦 河瀬 3 | 1 守山

三回戦 河瀬 1 | 4 膳所

ベスト8進出

女子個人

古橋明日香 3位

男子個人 阿藤遼 ベスト32

男子団体

二回戦 河瀬 2 | 2 彦根東

代表戦により敗退

● 男子卓球部

〈滋賀県高等学校夏季総合体育大会〉

個人 有元幸平 四回戦敗退 ベスト64

学校対抗 一回戦 河瀬 3 | 1 甲南

二回戦 河瀬 0 | 3 草津東 二回戦敗退

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

個人 森野裕大 四回戦敗退 ベスト64

阿辻智也 四回戦敗退 ベスト64

学校対抗 河瀬 1 | 3 滋賀短 二回戦敗退

第48回全国高等学校選抜卓球大会

シングルの部滋賀県予選会

有元幸平 第三位

● **女子卓球部**

〈滋賀県高等学校夏季総合体育大会〉

個人 市川愛 四回戦敗退 ベスト 32

学校対抗 2回戦 河瀬 3 | 0 大津商業

準々決勝 河瀬 0 | 3 滋賀学園 ベスト 8

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

個人 西村知夏 四回戦敗退 ベスト 32

協坂ななみ 四回戦敗退 ベスト 32

学校対抗 二回戦敗退

〈第48回全国高等学校選抜卓球大会〉

シングルの部 滋賀県予選会

協坂ななみ 四回戦敗退 ベスト 32

● **サッカー部**

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

一回戦 河瀬 1 | 3 八日市

● **男子バトミントン部**

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

団体戦2部トーナメント

一回戦 河瀬 3 | 0 幸福の科学

二回戦 河瀬 0 | 3 堅田

● **女子バトミントン**

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

団体戦2部トーナメント

一回戦 河瀬 4 | 1 滋賀学園

二回戦 河瀬 0 | 3 膳所

〈チャレンジカップ大会〉

予選 河瀬 3 | 2 長浜北

河瀬 3 | 0 守山北

河瀬 3 | 2 比叡山

予選1位追加

団体戦 河瀬 1 | 2 比叡山 一回戦敗退

個人 岩波・北村 一回戦敗退

中野・寺尾 二回戦敗退

小中・吉岡 三回戦敗退

本戦 河瀬 3 | 1 堅田

河瀬 0 | 3 石川

県ベスト 12

● **男子ハンドボール部**

〈滋賀県高等学校夏季総合体育大会〉

河瀬 23 | 13 米原

河瀬 11 | 21 彦根東

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

予選リーグ

河瀬 22 | 36 彦根総合

河瀬 31 | 20 八日市

順位決定トーナメント

河瀬 28 | 14 立命館守山

● **女子ハンドボール部**

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

河瀬 19 | 23 近江

河瀬 51 | 4 高島

河瀬 31 | 9 立命館守山

● **ソフトテニス部**

〈滋賀県高等学校秋季総合体育大会〉

団体戦 河瀬 1 | 2 比叡山 一回戦敗退

個人 岩波・北村 一回戦敗退

中野・寺尾 二回戦敗退

小中・吉岡 三回戦敗退

高校文化部

● E S S 部

〈第13回滋賀県高校生ティベート大会〉

1勝4敗

高橋千晶 「ベストティベーター賞」

〈第11回岐阜女子大学主催 手作り絵本コンクール〉

宮本紗良 入賞

● 放送部

〈滋賀県高等学校総合文化祭放送コンテスト〉

アナウンス部門 第4位 岡崎佳子

第40回近畿高等学校総合文化祭

奈良大会アナウンス小部門出場

● 写真部

〈第41回滋賀県高等学校総合文化祭〉

写真部門 佳作 4名

野々村颯真 推薦(第1位)

計5名入賞

令和3年度全国総合文化祭および近畿総合文化祭出場

〈第40回近畿高等学校総合文化祭奈良大会〉

「希望を込めた魔法」優秀賞 2年 奥野雄登

● 文芸部

〈第41回滋賀県高等学校総合文化祭〉

文芸部門 出品

● 書道部

〈第41回滋賀県高等学校総合文化祭〉

書道部門 出品

〈読売高校・一般紙上書道展〉

三席 馬場歩斗

● 科学部

〈第64回学生科学賞県展〉

高等学校の部

化学班 優良賞(第3位)

↓日本学生科学賞に出品

生物班 佳作(第6位)

〈第74回滋賀県児童生徒化学研究発表大会〉

科学班 総合2位部門1位

生物班 総合5位部門1位

科学教育振興委員会会長賞

科学班・生物班共に令和3年度

全国高等学校総合文化祭和歌山大会に出場

● 美術部

〈第41回滋賀県高等学校総合文化祭〉

美術・工芸部門 出品

● 吹奏楽部

〈第41回滋賀県高等学校総合文化祭〉

吹奏楽部門 出場

演奏曲

『DEEP PURPLE MEDLEY』

〈第40回近畿高等学校総合文化祭 奈良大会〉

吹奏楽部門 出場

演奏曲

『アニメメドレー 久石譲作品集』

『風になりたい』

中学運動部

● 陸上競技部

〈滋賀県 U16 陸上競技秋季大会〉

100m 4位 森祐人

走り高跳び 8位 巨椋佳那

● 中学女子バレーボール部

〈第6ブロック夏季交流大会〉

予選 河瀬 0 - 2 彦根中

河瀬 0 - 2 愛知中

中学文化部

● 書道部

〈読売紙上書道滋賀展〉

一席 中島彩弥

三席 刀根汐音 石田香穂

〈令和2年度「豊かな言の葉書道展」〉

中日新聞社賞 中島彩弥

特選 居藤柴帆

〈「2020書の大東」紙上展〉

ベスト30

伊藤柴帆
石田香穂

※今年度は、新型コロナウイルスの影響で、各種大会に参加できなかった部活動が大変多くなっております。



挨拶

『充実した日々』

校長 田中浩一

4月から新たに河瀬中学校・高等学校での生活が始まる皆さんに対しては、「充実した学校生活を送ってください」という言葉がかけられることが多いでしょう。「この『充実』を感じさせるものは、人によって違つかもしれませんが、大きな要素の一つに部活動があることは間違いありません。自らが選んだ部活動で、仲間と集い、練習に汗して切磋琢磨し、節目ごとの大会で少しでも良いパフォーマンスが発揮できるようにと努力を重ねる日々…。中学・高校時代の記憶がおぼろげになってしまった私にとっても、部活動に取り組んだ場面だけは、充実を感じさせる記憶として今も鮮明に残っています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、運動部・文化部ともに春季大会が中止となり、特に3年生の皆さんにとっては、最後の大会がなくなるという本当に悔しい年となりました。「この『軌跡』にもその事実が淡々と記されている」と感じよう。しかし、そのことも含めてかけ

がえない日々であった事実は決して変わりません。何年経つても色あせることなく、むしろ、より鮮明に、充実した日々の記憶として輝きを増すことと思います。新入生の皆さんの日々も、部活動によって充実したものとなることを期待しています。

『疑問の解消』

河瀬高校生徒会長 北川潤

河瀬高校に入学される新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

春から新しい環境の下での生活が始まり、不安を抱えていることと思います。その一方で、新しい出会いや、楽しいことが皆さんを待っています。そのどれもが、皆さんの成長できる機会を与えてくれます。しかし、何も考えずに、ただ与えられたものをこなすだけでは得られるものは少なくなってしまう。

そこで私は皆さんに、疑問を解消することの大切さを伝えたいと思います。皆さんは部活動や勉強をしている際に、なぜこんなことをしているのだろうと疑問に思ったことはありませんか。そして、その疑問を解消しないまま次に進んでいませんか。以前、私も意味を考えずに行動することが多く、自身の成長に伸び悩みを感じる時期

がありました。そこで一つ一つの行動の意味を再確認し、疑問点を解消してから行動することによって、大きく成長することができました。

皆さんも疑問がある場合は、無理に前に進もうとせずに、一度立ち止まり、意味を再確認してから自分なりの答えを出してみてください。

高校生活をよりよいものにするためには、皆さんの努力が必要不可欠となります。一つ一つの機会を大切に、これから始まる新生活を楽しんでください。皆さんが大きく成長できることを、心より期待しております。

『高校生活とは』

高校副生徒会長 山邊ひより

河瀬高校へようこそ。高校生活は、中学生生活とは違い、さまざまなことが自分の力でできるようになります。ですが、その引き換えに、大人になるための一歩として、私たちには自分の人生においての責任が降りてまいります。

また高校は、自分の夢、大人に近づいたための一歩であり、新しい自分を見つけるための場所でもあります。皆さんは、夢をもって河瀬高校にいらっしやっただけでしょうか。おそらく、そんな方は少ないのではないかと思います。実際、私も自慢できるような理由があって河瀬高校に来たわけ

ではありません。

ですが、私はこの場所で『生徒会』というやりたいことを見つけ、一生懸命に取り組んでいます。

私は、新入生の皆さんにも、高校生活の中で何かやりがいを見つけてほしいと思います。

たくさんの壁にぶつかって、たくさん悩み、たくさん乗り越えて成長する、そんな青春を皆さんと、「河瀬高校」とともに過ごせることが、今から楽しみでなりません。一緒に楽しい高校生活にしていきたいと思います。

『囚われないで』

高校副生徒会長 井戸 淳太

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。受験勉強お疲れ様でした。新しい地で、新しい仲間との生活の始まりです。私も二年前を振り返ると、不安や期待、緊張していたことを鮮明に思い出します。よりよい三年間になるように、私から一つ伝えたいことがあります。

それは「固定概念に囚われない」ということです。高校は、中学と比べ難しいことが多いです。学習する教科が増えたり、部活動が厳しくなったりします。ここでは、苦しいことや辛いこと、超えられない壁にぶつかることがあります。諦めずに、その壁に当たること大切だと思います。し

かし、どうしても超えられないこともあります。

そんな時は、一旦立ち止まって考えてください。

立ち止まって周囲を見回してみると今までにない新しい方法が見つかるかもしれません。例えば、勉強で先生に教えて貰った方法で上手くいかなかったとき、それに代わる事無く他の方法を試してみると、自分にあつたやり方が見つかるかもしれません。

これからの三年間には、たくさんの失敗という壁にぶつかるとあるかもしれません。ですが「失敗は成功のもと」とあるように、失敗を次に活かせるようにしてください。その反省という積み重ねが、新しい自分へと繋がるでしょう。

『努力の大切さ』

中学生徒会長 杉本真心

桜が舞う中、いつもと違う門を通ってきた新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

これからの中学生活に、期待と喜びを感じると同時に、多くの方が不安でいると思います。人間関係や勉強のこと、部活のことなど様々だと思いますが、僕は皆さんに自信を持って望んでほしいと思っています。自分自身を振り返ってみてください。受験を決めたこと、たくさん勉強したこと、そして入試に臨み、狭き門をくぐりぬけて

きたわけですから、自分という価値に誇りを持つてもいいのではないかと思うのです。

これから大切にしてほしいことがあります。それは努力の継続です。たとえば、勉強に一日だけ二、三時間使ったとしても、今後ずっと良い状態が続くとは限りません。そこで、毎日少しでも取り組むことを続けることで、衰えることなく次に進むことができると思います。また、途中で投げ出さず、続けたということが信頼や自信につながるはずです。勉強や興味のあることなど、何か上達したいことはありますか。まず、一日一秒からでもやり始めてみてください。

皆さんのかけがえのない中学生生活を、良いものだったといえるように、ぜひ充実させてください。その手助けになるように、執行部も活動していきます。みなさんの活躍を、心より応援しています。

『努力するということ』

中学生徒会副会長 志村彩歌

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新たな環境に期待や不安、様々な思いを抱えていることと思います。中でも、勉強に関する不安を抱いている人も多いのではないのでしょうか。最初のうちは真剣に取り組む人も多いはず。し

かしながら、この環境に慣れていくにつれて、熱意は薄れてしまいます。怠け癖がつく人がいるかもしれません。だから皆さんには、日々努力をして頂きたいと思います。面倒に思う人もいるでしょう。しかし、習慣化させることが最も大切です。

河瀬中学校の特色である「先取り学習」は、授業の進みが速く、より内容も難しくなります。「先取り学習」をより効果的なものにするためには、日々の予習・復習が大切だと私は考えています。正直、私自身それが完璧に実行できているのかというと、そうではありません。定期テスト以外にも、小テストや授業の進む速さに悩まされるが多々あります。そうならないためにも、日々の学習を大切にしてください。

この学校の校訓はご存知ですか。それは、「志成」です。「志を持って成し遂げよ」という意味が込められています。何事にも目標を持って取り組み、充実した学校生活を送ってください。私たち生徒会執行部も、皆さんが過ごしやすい学校づくりを目指して全力でサポートします。今回、勉強のことをメインに書かせて頂きましたが、もちろん部活動や、様々な場面での活躍を心より応援しています。

『新しい学校生活で』

中学生徒会副会長 宮崎百々羽

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大人に一步近づいた中学校生活がはじまり、期待に胸を膨らませているのではないのでしょうか。一方では、新しい友人作りや学校生活に対して不安もあると思います。

では、皆さんが一番気になっていることは何でしょうか。私が入学したときは、どの部活でどんな新しい体験ができるか、この学校の勉強スピードにしっかりとついていけるのかの二つを思っていました。

一つ目の部活では、同じ部活内の中学生の先輩だけでなく、高校生の先輩とも繋がることができました。その結果、もつと視野を広げることができました。私も部活でわからないときには、よりたくさんの知識と経験を持っている高校生の先輩に教えてもらいました。これは、中高一貫校でなければできないことです。なので、ぜひ部活動に入部して、どんどん先輩達に話しかけてみてください。

二つ目は、勉強の進め方です。中学校では小学校と違い教科の数が増え、各教科ごとに先生が変わり、定期テストがあります。この大変なことを乗り越えるためには、しっかりと目標をもたな

ければなりません。目標のないまま勉強をしてあまり意味がありません。その目標を達成するための努力は、自分の力となり、大きな達成感を得ることにつながります。

皆さんは、これからの学校生活でたくさんの経験ができます。一日一日を大切に、有意義な学校生活にしてください。



硬式野球部

活動内容

*活動時間 主に毎日(毎週火曜日オフ)

*活動場所 グラウンド

主な活動

私たち硬式野球部は、最後の大会である選手権大会に向けて個人・チーム、それぞれの目標や課題を見つけて日々の練習に励み、大会で勝てるチームを目指しています。

具体的には、一年を通じて筋力トレーニング・技術練習を中心に行っています。また、今年から「キレダス」という道具を取り入れました。「キレダス」とは、日々の送球のキレを向上させ、ボールを遠くに投げられるようにする道具です。

部員数

二年生 8人 マネージャー 2人
一年生 8人 マネージャー 0人

新入生

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませす。私たち、硬式野球部は、ひとつのプレーに全員が参加し、全員野球をモットーとして練習に取り組んでいます。

そんな私たちと高校野球をしてみませんか、とても楽しくやりがいのある部活です。

高校野球は人生でもよい経験になります。野球を通じて、忘れられない高校生活を送りましょう。

活動成績

選手権大会

一回戦 河瀬 12対0 米原

二回戦 河瀬 0対6 滋賀学園

秋季大会

一回戦 河瀬 9対4 日野

二回戦 河瀬 0対10 守山北

卒業生

今まで、大変お世話になりました。先輩方と野球ができて、本当に楽しかったです。先輩方と過ごした日々は、忘れない思い出です。

短い時間でしたが、本当にありがとうございました。

最後に

高校野球は、人生の中で一回のみの貴重な経験です。また、人としても成長させてくれるスポーツです。

大変な部活動ではありますが、この経験は決して無駄にはならないと思います。みなさんも私たちと一緒に野球をしてみませんか。グラウンドで待っています。



サッカー部

活動内容

〔日時〕 平日放課後（月曜日オフ）

土日祝日 練習or試合

〔部員数〕 1年生13人（外部3人）

2年生7人（外部1人）

マネージャー 1人

〔場所〕 グラウンド

〔主な活動〕

僕たちサッカー部は、公式戦でひとつでも多く勝つために日々練習に取り組んでいます。個人でも打開できる力をつけ、少人数でも勝てるようなチームを目標にしています。

新入生の皆さんへ

今のサッカー部は人数が少なく厳しい状況ですが、今年から外部コーチを招き少しずつ成長しつつあります。クラブチームの選手を呼んで大人数で練習することもあります。また、ゴールキーパーコーチやスポーツトレーナーが来ることもあります。

サッカーは難しいスポーツですが、難しいなか

に楽しさがあります。少しでもサッカーに興味がある人や、本気でサッカーをしたい人、どんな人でも大歓迎です。僕たちと一緒にサッカーを楽しみましょう！

先輩方へ

短い間でしたが、とてもお世話になりました。先輩方の優しさや厳しさにとっても感謝しています。先輩方のおかげで、今のチームがあります。僕たちは、まだまだ未熟者ですが先輩方を超えられるように日々の練習に取り組んでいきます。

活動実績

令和元年度 滋賀県民体育大会

- 1 回戦 VS 滋賀短 3対0 ○
- 2 回戦 VS 水口東 1対0 ○
- 3 回戦 VS 八幡 0対2 ●

夏季強化練習会

- 1 日目 準優勝
- 2 日目 優勝

リーグ戦(2019年度) リーグ順位 2位

- VS 守山B 1対3 ●
- VS 八幡工業 3対2 ○

リーグ戦(2020年度) リーグ順位 4位

- VS 八幡商業B 4対1 ○
- VS 草津 2対0 ○
- VS 光泉 3対4 ●
- VS 八幡 1対4 ●
- VS 近江兄弟社 1対0 ○
- VS 八幡商業B 0対5 ●
- VS 八幡工業 0対3 ●



女子ソフトテニス部

活動内容

○活動日時

平日(木曜日以外)土曜日

○活動場所

プール横テニスコート

○部員数

七名

活動紹介

私たちは、大会で一つでも多く勝ち上がるため、日々基礎練習を中心しつつ、応用練習なども含め練習に取り組んでいます。

先輩方の引退後、とても部員数が減り七人という少人数になってしまいましたが、少人数だからこそ団結力がとても高く、今では良きライバルとして、また仲間として意識を高めあいながら練習しています。

現在、中学三年生、高校一、二年生の七名で毎日楽しく元気に活動しています。

新入生の皆さんへ

「入学おめでとう」ございます。

ソフトテニスというスポーツを知らない方も多いと思いますが、試合で勝利をつかんだときの達成感や自分の成長を多く感じることもできるスポーツです。河瀬ソフトテニス部は七人中四人が初心者ですが、一生懸命練習を積み重ね、今では試合でも活躍しています。経験者の方ももちろん、初心者の方やマネージャーも大歓迎です。私たちと一緒に充実した楽しいテニス生活を送りませんか。テニスコートで皆さんが来てくださるのをお待ちしております。

先輩方へ

今までお世話になりました。先輩方とソフトテニスをして過ごした時間はとても私たちにとってもかけがえのない時間でした。とてもつらい練習の時や何をしたらいいか分からなかった時は優しく声をかけてくださったりアドバイスをしていたら、いつも助けられてばかりでした。

先輩方と練習していた頃とは違い、チームをまとめる大切さや大変さを身にしみて感じました。私たちが先輩方を目指してきた様に、私たちも後輩からそう思ってもらえるよう、これから力を合わせて練習に取り組んでいきます。

チーム一同、先輩方がテニスコートに遊びに来てくださるのを楽しみに待っています。これからの先輩方のご活躍を願っています。

活動実績

○夏季大会

団体 河瀬 1対2 彦根東

○秋季大会

団体 河瀬 1対2 比叡山

女子バレーボール部

○活動内容

・活動日時

平日・休日

・活動場所

体育館(水曜日は外)

・部員数

二年生↓一人

一年生↓五人(マネージャー一人)

中学三年↓二人(マネージャー一人)

私たちは、「県ベスト8」を目標に、日々の練習に励んでいます。練習では、ボールを一生懸命つなげることを意識しながら取り組んでいます。チームの武器であるサーブを中心に毎回の練習で個々の目標をたて、チームがより一層よくなるよう、技術が向上するよう工夫しながら練習を行っています。

○新入生の皆さんへ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうござい
ます。

私たちは、プレイヤー六人、マネージャー二人で活動しています。練習では、人数が少ない分一人一人と関わる時間が長く、お互いに気づいたことを教えあいながら、切磋琢磨し取り組んでいます。また、土日を中心に他校との練習試合を行っています。バレーボールはチームプレイなのでコミュニケーションを大切に、上下関係を保ちながら、楽しく練習しみんなで成長できるように頑張っています。

経験者はもちろん、初心者、マネージャー大歓迎です。私たちと一緒にバレーボールをしませんか？少しでも興味がある方は、気軽に体育館を見に来てください。

○卒業生のみなさんへ

先輩方と過ごした日々はとても充実した日々でした。人数が少ないチームでも大変でしたが、プレーや礼儀などやさしく教えて下さったおかげで成長することができました。そして、先輩方たちのおかげで成長することができました。先輩の最後までボールを追いかける姿はかっこよく私たちの憧れです。また、いつも体育館をのぞきにきてください。

○活動実績

秋季総体

本校 0 対 2 八幡

本校 0 対 2 翔西館



男子バドミントン部

活動日

月曜日、火曜日(奇数日)、木曜日、土日どちらか↓中練習

火曜日(偶数日)、金曜日↓外練習

活動時間

平日 放課後(月、火曜日は五時〜、木曜日の後は五時四十分〜)〜六時四十五分

休日 八時三十分〜十一時三十分または、十一時三十分〜二時三十分または、二時三十分〜五時三十分

部員

三年生 十二人
二年生 十二人
一年生 十一人

活動内容

私たち男子バドミントン部は、県ベスト4を目標に日々練習に取り組んでいます。毎年行われる大会では、一人ひとりが日々の練習を生かし全力でプレーしています。未経験者が多い部活ですが、みな切磋琢磨して頑張っています。

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。男子バドミントン部では、楽しく、一生懸命、上を目指していくことができる部員を募集しています。初心者でも大歓迎です！バドミントンはおくが深いスポーツです。入部希望がある皆さんはともに自分の技術を磨いていきましょう。興味を持った方は一度体育館に足を運んでみてください。

先輩方へ

先輩方が毎日練習を考え、この大人数を纏め上げて指導してくださったおかげで、私たちは毎日、積極的に練習に取り組むことができました。先輩方が練習であっても試合であってもプレーする姿勢はいつも全力で、私たちもそのような姿勢をとれるように日々やる気を持って練習に取り組んでいます。コロナにより先輩方が急に引退してしまわれたとき、部活にまったく覇気がなく、

改めて先輩方の存在の大きさというものを感じ、

先輩方には感謝しかありません。

先輩方のご活躍を心より願っています。

活動実績

秋季総体

一回戦

河瀬3-0幸福の科学

二回戦

河瀬3-0堅田

チャレンジカップ

河瀬3-2虎姫

河瀬0-3草津東



女子バドミントン部

部員数

○プレイヤー 高校二年生 六名
一年生 六名
マネージャー 一名

活動内容

○活動日：月・水 外練習
火・金 中練習
土・日(半日) 中練習
木 休み

○活動場所：外練習 昇降口前
中練習 体育館

○主な活動内容

私たち女子バドミントン部は公式戦大会ベスト8以上を目指して、日々の練習に励んでいます。基礎・基本の練習の他、試合形式や他校との練習試合など実践的な練習も行っています。また、夏季には校内合宿を行い、部員同士の絆を深め技術だけでなく心も体も鍛えられます。

活動成績

○滋賀県民体育大会
コロナのためなし

○秋季総体

一回戦 河瀬 3-0 滋賀学園
二回戦 河瀬 0-3 膳所

○チャレンジカップ予選 1位通過

予選 河瀬 3-0 立命館守山
河瀬 3-2 長浜北
河瀬 3-2 比叡山

本選 県ベスト12

河瀬 3-1 堅田
河瀬 0-3 石山

新入生の皆さんへ

新高校一年生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。

私たち女子バドミントン部は団体ベスト8以上という目標を全員が持ち、楽しく、互いを高め合いながら日々の練習に取り組んでいます。経験者、マネージャー共に大歓迎です。

私たちの活動に興味を持った方は、是非気軽に私たちの活動を見に来てください。

先輩方へ

今まで大変お世話になりました。先輩方が引退され、自分たちが中心となってチームを引っ張っている今、メニューを考える大変さやチームを一つにまとめる難しさを実感しています。先輩方のとくと同じ目標を掲げて毎日頑張っています。この目標を達成して先輩方に報告できるようにこれからも頑張っていきます。また是非部活に遊びに来てください。本当にありがとうございます。



男子ハンドボール部

・活動内容

日時 平日：放課後練習

休日：半日練習・練習試合

場所：グラウンド・体育館

活動人数 二年生：十名

一年生：八名

マネージャー：四名

・主な活動内容

私たち男子ハンドボール部は、春季総体で三位以上に入り、近畿大会に出場することを目標に日々練習に取り組んでいます。近畿大会に出場するために、私たちは、チーム全員でコミュニケーションを取ることを意識しています。

練習や試合を通して、いま自分たちに欠けている所や個々のプレースタイルについて話し合うことで練習内容を決めています。そうすることで日々の練習の質を高め、大会で良い結果を残せるようにチーム全員で取り組んでいます。

・先輩方へ

今まで大変お世話になりました。

先輩方と一緒にハンドボールができて、本当に楽しかったです。先輩方と過ごした時間は忘れられない日々になりました。

先輩方から学んだことを活かして近畿大会出場を目指します。

・新入生の皆様へ

ご入学おめでとうございます。

皆さんはハンドボールの「魅力」を知っていますか。ハンドボールは、「飛ぶ・投げる・走る」この3つの要素がメインのスポーツです。なかでも「飛ぶ」はほかのスポーツにはあまり見られない、ハンドボールの大きな魅力です。

飛んでシュートを打つ。このダイナミックな動きに見ている人は惹きつけられます。

僕たちと一緒にハンドボールの楽しさを味わいましょう。

・活動成績

令和2年度秋季総体

予選リーグ

河瀬 22 - 36 彦根総合

順位決定トーナメント

河瀬 31 - 20 八日市

河瀬 28 - 14 立命館守山

第5位



女子ハンドボール部

*部活説明

☆活動日時 放課後・土日

☆活動場所 グラウンド・体育館

☆部員数 顧問 2人

外部コーチ 1人

高2 6人

高1 4人

中3 2人

*活動実績

・夏季大会 ベスト8



*主な活動内容

私たちハンドボール部は、近畿大会出場を目標に日々の練習に取り組んでいます。

また、休日を中心に他校との練習試合を積極的にに行っています。平日は、体育館を使える日が冬の時期を中心に怪我をしない身体づくり、走り負けない体力づくりにも力を入れて日々励んでいます。ハンドボールはチームプレイなのでコミュニケーションを大切に、礼儀などの人間性を高め、チームみんなで成長できるように頑張っています。

*新入生の皆さん

新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございませす。

私たちは部員全員が初心者で、中には中学生のときは文化部に所属していた人もいます。個性豊かな仲間と共に切磋琢磨をし合いながら、楽しく元気に活動しています。ハンドボールはマイナーなスポーツで知らない人も多いと思いますがとても楽しい競技です。経験がある人もない人も大歓迎です。ぜひ私たちと一緒にハンドボールをし、充実した学校生活を送りましょう。たくさんの入部お待ちしております！

*先輩方へ

先輩方には大変お世話になりました。

入部当初は、ハンドボールのルールやチームの仕事など何もわからない私たちに一つひとつ丁寧に教えてくださり本当に感謝しています。

そして、プレー面ではたくさんアドバイスをしてくださりありがとうございました。私たちは、先輩方のおかげでいろいろな面で成長することができました。

ハンドボール部一同、これからの先輩方の益々のご活躍を心より願っております。

男子バスケットボール部

《活動内容》

活動日時 平日は放課後

(水曜日は基本的に休み)

休日は半日練習(試合もあり)

活動場所 体育館

(火曜、金曜は外練習して中練習)

《部員数》高校二年生 4人

一年生 11人 計15人

《部活紹介》

私たち男子バスケットボール部では、自分自身を磨くこと、そしてチームワーク向上を目指して、日々厳しい練習に取り組んでいます。コートの中でももちろんのこと、コートの外でも人間的に成長できるように、切磋琢磨して、あらゆることに取り組んでいます。秋季大会の敗戦をもとに、数々の課題と真摯に向き合い、一つ一つ克服できるように、日々、練習に打ち込んでいます。チーム内では先輩、後輩の壁がなく、お互いが一選手として生き生きと活動しています。県ベスト4という目標を実現させるために、チームが丸となって日々の練習に取り組んでいます。



《卒業される先輩方へ》

三年間本当にお世話になり、ありがとうございました。先輩方のバスケットボールに向けた情熱は言葉で言い表すことができません。納得がいけないプレイに対しては何度も何度も繰り返し練習されている姿を私たちは忘れることができません。プレイ中の先輩方のアドバイスが、私たちにとても大きな支えとなりました。試合では、ベンチサイドで真剣にプレイに向き合っておられる姿を見て、私たちは大きな刺激を受けました。コロナ感染拡大の影響を受け、先輩方にとって最後の公式戦が開催されなかったことへの悔しさは計り知れないものがあると思います。私たちは先輩方の悔しさ、想いを受け継いで、このチームを守り抜き、大会で好成績を残していきたいと思えます。応援よろしくお願いします。

《新入生の皆さんへ》

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち男子バスケットボール部では、先輩、後輩に関係なく、部員みな仲良く、そして真剣に練習に取り組んでいます。貴重な高校生活で、ぜひ真剣に打ち込めるものを探してください。そんな皆さんにバスケットボール部はお応えします。仲間とともに切磋琢磨し、一つの目標に向けて取り組み、その目標を達成した時に得られる達成感は格別です。シュートを決めたときのチームメイトの歓喜の声は、とても感動します。私たちと一緒に一生の宝物を探してみませんか。マネージャーも募集中です。部員一同、皆さんの入部を心待ちにしています。

《活動成績》滋賀県高等学校秋季総合体育大会

一回戦 河瀬 67 - 33 高島

二回戦 河瀬 53 - 95 近江兄弟社



女子バスケットボール部

活動内容

*活動場所 月曜日…休み

火曜日…奇数日・外

その他…体育館

*部員数

2年生…2人

1年生…3人

*主な活動内容

私たち女子バスケットボール部は、一戦でも多く勝つことを目標に一人ひとりの技術力の向上を目指して日々練習に励んでいます。人数は少ないですがどんな練習もみんなで声を出し、指摘したり励ましたりし合いながら目標に一步でも近づけるように活動しています。

*新入生の皆さん

ご入学おめでとうございませう。

私たち女子バスケットボール部は一戦でも多く勝ち、みんなが高めあうことを目標に日々練習に励んでいます。人数は少ないですがチームの課題に向き合って解決し、レベルアップできるようにがんばっています。

経験者はもちろん、少しでもバスケットに興味がある人、マネージャー希望の方、誰でも大歓迎です。

初心者でもチームの第一線として活躍している部員もいます。私たちの活動に興味を持った方は、ぜひ気軽に活動を見に来てください。

*活動実績

秋季総体…ベスト32



*先輩方

今まで大変お世話になりました。

私たちにとって先輩方と一緒にバスケットができたことはかけがえのない経験となりました。春季総体がなくなってしまうましたが、最後まで練習にうち込んでいた姿は私たちのあこがれです。

これまでに教えていただいたことを忘れずこれからもがんばっていきます。本当にありがとうございました。

陸上競技部

活動場所：グラウンド

雨天↓校舎内

日時：放課後、土曜日、祝日の午前中

部員数

1年生 14人

2年生 22人

3年生 10人

マネージャー 1人

顧問 4人

活動内容

私たち陸上競技部は、大会でよりよい成績を残すため、それぞれの種目に分かれて、日々の練習に取り組んでいます。また近所の荒神山に行ったり、競技場で他校との合同練習等をしてりして自分の技術の向上や体力づくりに努めています。ハードな練習もありますが部員全員で一丸となつて一生懸命、そして楽しく練習しています。

新入生

→入学おめでとうございます

陸上競技は体の基礎的な動作を極めるため、ほかのスポーツをしていた方はもちろん、運動をあまりしていなかったという方でも取り組める競技です。しかし、一見単純な競技ではありませんが、日頃の練習なしには、目標を達成することはできません。私たちとともに練習を積み重ね、目標を達成する喜びを味わいましょう。私たち陸上競技部は、初心者、経験者問わず大歓迎です。興味を持った方はぜひ、グラウンドまできてみてください。もちろんマネージャーも大募集中です。

先輩方へ

今年度はさまざまな事情によって少し期間は短くなりましたが、先輩方には二年間に渡り、大変お世話になりました。普段から親しく接していただき、時に厳しくご指導いただきありがとうございました。昨年春に先輩方が引退された後、先輩方が取り組んでおられたことの大変さに改めて気がつくことができました。

私たちはまだまだ力不足なところはありますが、この河瀬高校陸上競技部をよりよいものと

することができるよう、努力を続けて行きます。

活動実績

滋賀県高等学校ユース陸上競技対校選手権

大会

男子円盤投げ 決勝進出

白澤 飛鳥 26m49



男子卓球部

★活動内容

○活動日時……月、火、水、土、日

(約二、三時間程度)

○活動場所……格技場

○部員数……二年 十一人

一年 三人

中学三年 一人

★練習内容

平日は、中学生や他の部との兼ね合いで五日のうち三日間の練習となっています。練習は基本的に五時から七時までですが、五時までは外の筋トシや走りこみなどの体カトレーニングも行っていきます。練習が週五日に限られている代わりに、台を多く使えるので、平日でも充実した練習が行えています。休日は、三時間の練習、もしくは練習試合や大会等に出場したりしていません。

目標は、県大会ベスト4ですが、まずは近畿大会出場を目指して日々練習に取り組んでいます。

★新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。私たち卓球部は近畿大会出場を目指して、日々活動しています。卓球と聞くと速いラリーでもとても初心者には厳しいと思われる方もいると思いますが、卓球には様々な戦型や戦術が存在しており、工夫次第では自分よりも上手い人にも勝つことができます。とても奥深いスポーツです。また、練習をすればするほど着実に結果が出てくるスポーツでもあるので、初心者、経験者問わず、やる気のある方をお待ちしています。是非私たちと一緒に近畿大会出場を目指して卓球をやってみませんか。

★先輩方へ

今まで私たちをまとめてくださってありがとうございました。先輩方の最後の大会であった春季総体はコロナウイルスの影響で中止となり先輩方と一緒に最後の大会に臨むことができなかったのは残念でしたが、日々の練習での思い出はかけがえないものとなりました。先輩方から教えていただいたたくさんのお話を受け継ぎ、次の世代に伝えるためにも、これからも近畿大会を目指してがんばりたいと思います。

★活動実績

滋賀県夏季総合体育大会 卓球競技の部

学校対抗の部 一回戦 3-1 甲南

二回戦 0-3 草津東

男子シングルス ベスト64

滋賀県秋季総合体育大会 卓球競技の部

学校対抗の部 二回戦 1-3 滋賀短

男子シングルス ベスト64(2名)

彦根市秋季卓球大会

男子シングルス ベスト8



女子卓球部

○部活動について

・活動日時…火、水、金の放課後練習

土日、祝日の半日練習

または大会や練習試合

・活動場所…武道場

・部員数…高校二年生 5人

高校一年生 2人

中学三年生 3人

計 10人

私たち女子卓球部は中間目標を団体ベスト8の近畿大会出場とし、最終目標をベスト4としています。目標達成に向けて練習メニューを日々試行錯誤しながら、練習に励んでいます。中高一貫校の特徴である、中学生と高校生の交流を大切にし、週末は中学女子卓球部と合同で練習をしています。

部員同士でアドバイスをし合い、「部員全員でつくる部活」を目指しています。

○新入生のみなさん

新入生のみなさん、ご入学おめでとうござい
ます。私たち女子卓球部は、総勢10名で活動
しています。中学からの経験者かどうかに関係
なく、目標を達成すべく練習しています。平日
は2日休みですが、昨年からは練習時間を増やし
練習メニューも工夫をしています。

初心者、経験者問わず大歓迎です！

卓球に興味のある方はぜひ来てください。

○先輩方へ

中学卓球部の頃からお世話になった先輩も
多く、引退された後、その存在の大きさに気づ
かされました。先輩方と近畿大会出場を目指し
日々練習を重ね、秋季は見事近畿大会に出場
することが出来ました。夏季も同じ目標でした
が、コロナの影響で先輩方の最後である大会を
全員で臨むことが出来ませんでした。しかし、出
場してくださった先輩と最後の大会を共に戦え
たことはとても嬉しかったです。まだまだ至らな
いところばかりですが、先輩の意志を受け継ぎ
頑張っていきたいです。

本当にありがとうございました。

○活動実績

夏季体育大会

学校対抗 ベスト8

シングルス ベスト32

市川愛
國領ひかり

滋賀県秋季高校総体

シングルス ベスト32

西村知夏
脇坂ななみ

剣道部

活用内容

○活動日時平日(月・水・金)二時間程度

休日(どちらか一日)

半日練習

遠征

○活動場所 武道場

○部員(高校生九名 二年三名 一年六名

中学生四名 二年生三名 一年生一名

合計 十三名)

○活動内容

私たち剣道部は、近畿大会出場を目標とし、先生の指導の下、個々の課題や目標にあつた練習メニューを組み、日々、稽古に励んでいます。

県内での合同練習や、県外への遠征も積極的に参加し、チームとしての力を高めています。

中高、男女合同で活動しており、とても仲の良い部活です。短時間で集中して活動するため、勉強との両立も十分に可能です。

○活動成績

男子団体

平成二十八年年度

秋季総体 三位

春季総体 ベスト8

優勝大会 ベスト8

優勝大会 ベスト8

近畿大会出場

平成三十年年度

秋季総体 ベスト8

優勝大会 ベスト8

令和元年度

優勝大会 ベスト8

令和二年年度

秋季総体 ベスト8

女子団体

令和元年度

秋季総体 ベスト8

女子個人

令和二年年度

秋季大会 三位

○先輩方へ

今までお世話になりました。先輩方の剣道に対する姿勢を見習って、ここまで成長することができました。これから、先輩方を見習い、後輩の手本となるように頑張ります。

○新入生の皆さんへ

ここ入学おめでとございます。剣道部に入って、充実した高校生活を共に過ごしませんか。剣道と聞くと、敷居が高く、始め辛いイメージがあると思いますが、ですが、実際は、気軽に始めることができ、皆で切磋琢磨する環境は、必ずあなたにとって良い経験になると思います。

◎経験者はもちろん、初心者、マネージャーも大歓迎です。



吹奏楽部

《新入生の皆さん》

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。新たに始まる高校生活に、大きな期待と希望を持っていることだろうと思います。私たち吹奏楽部は、中学生の部員と共に楽しく練習しています。全員で一つの音楽を作り上げる喜びや、言葉では表現することのできない感動は、吹奏楽特有の魅力です。皆さんの中には、音楽が好きでも、「音楽の才能がないから…」「楽器は吹けないだろう…」などと思っている人がいるのではないのでしょうか。しかし、そのような心配はいりません。音楽が好きで楽しみたいという気持ちがあれば誰でも楽器を演奏することが出来ます。実際に高校から吹奏楽を始めている部員もいます。

さらに、定期演奏会や地域の依頼演奏など、吹奏楽部でしか味わえない貴重な経験をすることが出来ます。経験者はもちろん、初心者の方皆さんも大歓迎です。ぜひ一度私たち吹奏楽部の活動をのぞいてみてください！

《活動紹介》

○活動日時

・高校…平日放課後、土日(自主練習のみ)

(水曜日は本番前のみ)

・中学…月・火・水・金・土

(木・日曜日は休み)

○活動場所…各HR教室・音楽室・外

○部員数

・高校生…三十九人

・中学生…三十人

計六十九人

○活動内容

今年度はコロナウィルスの影響で様々な行事が中止となりましたが、例年私たちの吹奏楽部は、夏のコンクールや吹奏楽祭、また依頼演奏やパレードなど沢山の行事に参加させていただき、幅広く活動しています。その中でも五月に行う定期演奏会は、約半年をかけて自分たちで一つのステージを作り上げます。全員で一つのステージを作るうえで、時には自分の思うように演奏できなかつたり、仲間と意見が衝突したりすることもあります。しかし、それらを乗り越えられた時、大きな達成感や充実感を得ることが出来ます。

また、河瀬高校吹奏楽部の特徴といえば、マーチングです。一人ひとりが隊列の一部となり、全身を使って音楽を表現します。

座奏・マーチングとともに、見てくださる方々に感動していただける演奏を目指して日々の練習に取り組んでいます。

《先輩方》

先輩方、ご卒業おめでとうございませう。

先輩方が引退され、私たちが吹奏楽を引っ張っていく立場となりました。八月から新体制が始まりましたが、全体を上手にまとめられているか不安で、自分たちの無力さを痛感すると同時に先輩方の存在の大きさを身に染みて感じています。

まだまだ未熟な私たちですが、河瀬高校吹奏楽部として、歴代の先輩方に恥じないように、これからも努力を続けて参ります。そして、先輩方を模範として日々精進して参ります。吹奏楽部一同、これからの先輩方の益々の活躍を願っております。



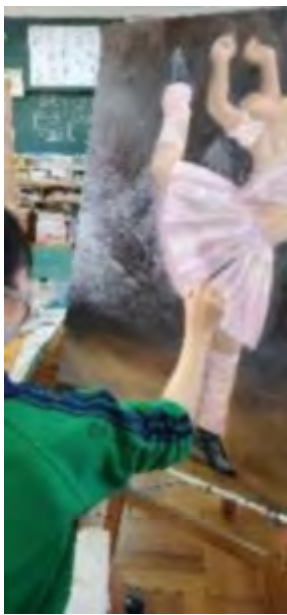
美術部

新入生の皆さんへ

新高校一年生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。

私たち美術部は、現在中学生九人、高校生十五人が、「一人一人の個性を大切に」をモットーに楽しく活動しています。制作の中で、上手に描くということだけでなく、自分の想いを伝えるということも大切にしています。

作品を通して自分の想いを表現することは、簡単なことではないので、悩んだり、しんどいなと思うたりすることもあります。しかし、悩んだときには、先生にアドバイスをもらったり、部員たち同士で支えあったりして解決することができます。絵を描くことや何かもの作りに興味のある方はぜひ一度、美術室に来てみてください！



先輩方へ

一年半の間、お疲れ様でした。いつも明るく優しい先輩方と制作に打ち込んだ日々は本当に楽しかったです。また、製作の中で困ったときや悩んだときは一緒に悩んだり、たくさんアドバイスをくださりありがとうございました。

先輩方の作品では自分の「好き」という気持ちが強く表現されていたのが印象的でした。個性豊かな先輩方のおかげで楽しい部活動生活を送ることができて本当に感謝しています。先輩方から学んだことを後輩に受け継いで行きたいと思えます。これからも頑張ってください！部員一同応援しています。

活動内容

○活動日時：月、水、金 全員活動日

(無断欠席厳禁)

火、木 自由活動日

※基本的五時まで活動

※展覧会前の土日は活動あり(高校のみ)

○活動場所：美術室(中・高合同で活動)

○年間活動

四月 前年度三月合同展発表作品の校内展示

五月 文化祭に向けて準備、制作

六月 文化祭展示(中・高)

七月 広島県尾道市にてスケッチ合宿

(三泊四日)※R2年度実施せず

八月 大阪研修会(高) ※R2年度実施せず

県立中学美術部スケッチ会(中)

九月 滋賀県高等学校総合文化祭準備、制作

十月 滋賀県高等学校総合文化祭(高)

彦根市美術部作品展(中)

十一月 三月の合同展の準備、制作

三月 MOKAZEMIH AART

SHOW(モカゼアートショウ)

(守山中高美術部との合同展覧会)



茶華道部

活動内容

茶道：・裏千家 毎週月曜日・金曜日

華道：・草月流 毎月二回(水曜日)

活動場所

志成館二階

部員数

中学生十四名、高校生十名

活動実績

今年、新型コロナウイルスの影響で開催されませんでした。例年六月の文化祭でお茶会を行います。部員が浴衣を着て、来ていただいたお客様にお茶とお菓子を振舞うので日ごろの練習の成果を発揮できる良い機会となります。卒業式ではお祝いのお花を生けました。部員一人ひとりがそれぞれのお花と花器、生け方で生けました。練習で磨いた華道のセンスを存分に披露できる貴重な機会となりました。こつした活動を通して、部員同士の仲が深まり、学校生活のひとつの良い思い出となっています。

新入生の皆さんへ

皆さんへ入学おめでとうございます。

私たち茶華道部は、先生方にご指導いただきながら、茶道と華道を学んでいます。どちらも伝統的な日本文化の一つで、部活動を通して専門的に学ぶことができます。

茶道は裏千家という千利休が始めた大きな流派のものを学んでいます。一つ一つの作法だけでなく、亭主とお客様との間での人間的なぬくもりや、お茶を点てる亭主自身も楽しむことを大切にしている流派です。人を敬う心や、和みの世界を感じることができます。

また、華道では、草月流を学んでいます。草月流ではお花を用いて個性を豊かに表現することができます。お花の色や形など様々なものを向けていくので、華道を通して自然と感性が磨かれます。

現在では日本国内だけでなく、世界中から茶道や華道を含む日本文化が注目を集めています。多くの人々にとって魅力的な日本文化を、皆さんも私たちと一緒に体験してみませんか？初心者の方も大歓迎です。部員同士で教え合いながら私たちと楽しく学んでいきましょう！皆さんの入部を部員一同、心よりお待ちしております。

卒業生された先輩へ

卒業おめでとうございます。

何もわからなかった私たちに、一つ一つ優しく丁寧に教えてくださったほうとうに嬉しかったです。先輩たちのおかげで作法も理解することができました。ありがとうございました。先輩たちと過ごした時間は、本当に有意義で貴重な時間でした。私たちの大事な思い出です。本当にありがとうございました。



写真部

活動内容／部員数

活動日時 毎週月、水、金曜日(大会やコンテストの準備でそれ以外にも不定期に活動)

活動場所 志成館二階(比良、伊吹の間)、
暗室(美術室横)

主な活動 高等学校総合文化祭への作品の出品
(高校生が中心)、撮影会(不定期)、
学校行事の撮影
(文化祭や体育祭など)

高校二年 十三名、一年 十五名

中学三年 三名、二年 二名、一年 二名

計三十五名

新入生への呼びかけの言葉

「入学おめでとうございませす。私たち写真部は二〇一八年から中高合同で活動をスタートし、全員が協力して活動しています。少しずつ技術を向上させていき、県の作品展で入賞したり、全国大会で優秀な成果を収めたりすることができるようになりました。多くの部員は入部して

初めて一眼カメラを手にしました。全く使い方が分からない人ばかりでしたが、写真を撮りたいという思いがあれば問題ありません。私たちと一緒に活動していきましょう。

また活動の一環で花火やしやぼん玉をするともあります。フラフラで遊ぶこともありません。こうしたことは、自然な姿や表情を撮るために欠かせません。他にも、クリスマス会を開いてみんなでケーキを食べることもあります。自然と部員たちの交流も増えていきます。

今はスマートフォンで気軽に撮影できるようになりました。SNSで素敵な写真をあげることが目的に活動に参加することも可能です。写真に少しでも関心のある人は、私たちと一緒に活動してみませんか。

卒業生への言葉

長い間ありがとうございました。先輩方から学んだ多くの技術や写真に対する熱い気持ちをともに、これからもより良い写真作りをしていきたいと思ひます。また、先輩たちが私たちに配慮して活動しやすい雰囲気や環境づくりを率先して作ってくださいました。本当にありがとうございました。今後の活躍をお祈りしています。

活動実績

第四十回近畿高等学校総合文化祭

奈良大会出場

第四十一回滋賀県高等学校総合文化祭

写真部門 推薦(第一位相当) 一名

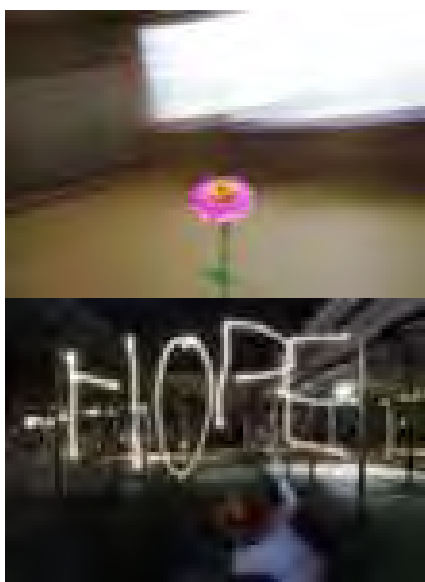
佳作 四名

第四十五回全国高等学校総合文化祭

和歌山大会出場予定

その他、中学生含め

全国規模のコンクールで多数入選



文芸部

〈活動日〉

毎週月・金

〈活動場所〉

志成館一階

〈部員数・顧問数〉

高校三年生 三人

二年生 三人

一年生 六人

中学二年生 一人

二年生 五人

一年生 〇人

顧問 二人

〈活動内容〉

私たち文芸部の主な活動内容は部誌製作です。

およそ二ヶ月に一冊のペースで部誌である「煌」（ほろ）を製作・発行しています。「煌」は図書室での展示や、総文祭への出品、文化祭模擬店での販売などの活動に使用しています。

部誌に掲載する内容は散文（小説）、韻文（俳句・短歌・詩）、イラストとなっており、散文が苦手ですがイラストで活動しているメンバーも在籍しています。

日々の活動としては韻文製作のみですが、部員が発案した活動を採用し、部活全体で活動することもあり、スキルアップを目的とした様々な活動を行っています。

また文芸部では「俳句甲子園」にも参加しており、高校生は来年の「俳句甲子園」に向け、日々練習に取り組んでいます。

〈新入生の方へ〉

はじめに皆さんがこの河瀬中学高等学校へ入学されたことを心より嬉しく思います。

新入生の皆さんは、散文や韻文を作製することに対して難しいと感じていませんか。しかし、そんなことはありません。

自分の思いや感じたことを文字という形にして表現することは、頭で考えるよりも簡単にできます。自ずと筆も進んでいきます。また、文芸部に入部するまで韻文や散文の作製は未経験だったという部員がほとんどで、先輩や先生に教えていただいたり、ほかの部員と交流したりする中で成長していくことが出来ます。

文芸部ではイラストが得意という部員も募集しています。韻文や散文の製作に興味がある方だけでなく、イラストに興味があるという方もぜひ志成館一階までお越しください。見学、入部はいつでも歓迎しております。新入生の方の入部を部員一同お待ちしております。

〈先輩方へ〉

普段の活動のみでなく、イベントや大会などでもお世話になりました。去年からの二年間、部の先達として引つ張って下さったことに深く、深く感謝しております。先輩方が残した活動の産物は今でも部の活動に使用させていただいております。まだまだ至らぬところも多くありますが、先輩たちを先導できるように、先輩方からの功績を積み重ねていけるように、日々活動に邁進してまいります。

〈活動実績〉

今年度はなし

ホームメイキング部

部員数

高校生二年生	7名
一年生	10名
中学生三年生	1名
二年生	8名
一年生	5名

活動内容

活動日	月曜日	中学生のみ
	火曜日	買出し(高校生)
	水曜日	高校生のみの買出し(中学生)
	金曜日	買出し(中学生)

☆週1の活動です。

・活動場所 調理室

主な活動

私たちホームメイキング部は、月曜日は中学生のみ、水曜日は高校生のみの、新型コロナウィル

スの感染症対策をしながら、毎週楽しく活動しています。活動班は、定期的にランダムに組み、様々な学年の人達と交流を深めることができます。部員のみんな優しいので、わからないことがあれば何でも教えてくれます。また、十月にはハロウィンパーティー、十二月にはクリスマスパーティーなど、季節による楽しいイベントがあります。

さらに、今年はコロナによりできませんでしたが、ホームメイキング部では年に一度、文化祭で模擬店での販売を行っています。これは、一年を通じて一番大きな活動になります。大量生産は大変ですが、部員全員で協力しながら作るので、団結力が高まり達成感も大きくなります。毎年とても好評で、一瞬で売り切れるほどの人気なので、やりがいを感じます。

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとございます！皆さんはもう入部したい部活は決まっていますか？もし、まだ悩んでいるという方はぜひ調理室に足を運んでみてください。ホームメイキング部は仲がよく、いつも明るく楽しい雰囲気です。少し苦手な方でも楽しめます。わからないことがあっても、先輩や友達と助け合いながら安心

して活動できます。また、兼部をしている人、塾や習い事と両立して活動している人もいます。どなたでも大歓迎です！もし少しでも気になったら、お気軽に調理室に立ち寄りみてください。

先輩方へ

ご卒業おめでとございます！約二年半という短い間でしたが、先輩方と活動できて本当に楽しかったです。先輩方は、わからないことがあれば、すぐに教えてくださいました。いつも明るく笑顔で話しかけていただいたおかげで、部活に行くことがとても楽しみになりました。先輩方から教えてもらったことを忘れずに、私たちも「先輩」になっていきたいとおもいます。先輩方がいらつしやらなくなることは寂しいですが、いつでもホームメイキング部にお立ち寄りください！



ESS部

部員数 【高校】三年 6名 二年 5名
一年 8名

【中学】二年 3名 一年 4名

活動内容

ESS部は、中高共に英語力の向上、そして英語を使う楽しさを追求するために様々な活動と一緒に取り組んでいます。

★文化祭における Pirates of the New World Presented by ESS の企画及び運営

★ALT/JCMU (ミシガン州立大学連合二本センターの留学生)との会話、及び、交流体験

★Recitation Contest (英語暗唱大会)に向けての練習、大会出場

★各種 Speech Contest, Caption contest 等に向けての原稿作成、準備、練習、大会出場

★Halloween & Christmas Party の企画&開催

★発音練習、英会話、異文化理解活動

★滋賀県高校生ディベート大会参加

活動状況データ

活動：毎週月曜日(週によって変更有)

個別練習は、長期休暇なども使って実施

活動場所：視聴覚室(新館二階)

活動実績

第13回滋賀県高校生ディベート大会

(オンライン実施)

二年 高橋千晶 山中この実

中江沙紀 瀬宜巧 以上 4名出場

ベストディベーター賞受賞(県5位)

二年 高橋 千晶

第11回岐阜女子大学主催

手づくり絵本コンクール

一年 上田絢 本田来夢 宮本紗良

以上 3名出場

入賞 一年 宮本 紗良

卒業生の皆さんへ

入部したてで、緊張していた私たちを時に引つ張り、時に一緒に悩みながら、楽しい時間をみんなで作り、努力された先輩方の姿を、私たちは忘れません。今年は、思いもよらない感染症の拡大により一緒に活動する時間が少なくなってしまうので非常にさびしく思います。ともにすごした日々を忘れずに私たちも部活動に励みたいと思います。

先輩の更なる活躍を願います。

新入生の皆さんへ

私たちは、英語をコミュニケーションの道具として日々積極的に使うようにしています。

コンテストのための練習だけでなく、普段から英語を使って積極的に活動しています。

是非一緒に、英語を上達させませんか？

科学部

《活動日》

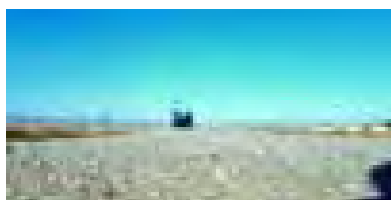
月・水・土曜(大会前などのみ火・日も活動)

《活動場所》

生物室・科学室・CA1教室

《部員数》

中学1年 5人
中学2年 5人
中学3年 8人
高校1年 4人
高校2年 5人
高校3年 8人



《活動内容》

私たち科学部は、現在、森林土壌を科学的・生物学的観点より多角的に探る研究と、希少淡水魚ハリヨの最適な保全方法の決定の2つの研究を行っています。研究の一環として山や川へ赴くこともあり、自然と触れ合うことができます。また、研究のアドバイスを頂いたり、実験設備の使用のために京都大学や滋賀県立大学、長浜バ

イオ大学へ行くこともあります。オープンキャンパスに行くだけでは、知る事の出来ない研究所のことや、大学での研究内容について詳しく知ることも可能で、学生さんや教授の方とのディスカッションは大きな経験となります。

他にも、春秋に開催される県大会やSSJ主催の研修に参加し、イギリスのケンブリッジ大学に研修にいく年もあります。今年度は化学・生物班共に滋賀県大会で優秀な成績を残し、来年には和歌山県で開催される全国大会に出場します。

《新入生の皆さん》

新入生の皆さんへ入学おめでとございます。さて、科学部と聞いて第一に「なんだか、暗そう。」と、イメージする方が多いのではないのでしょうか。ですが、実際に科学の大会に参加してみると、どのチームも自分や他のチームの研究に熱心で、互いに熱く党論し合い活気があります。勿論、河瀬高校科学部も懸命に自分たちの研究活動を行っています。多くの研究に関わり、自分たちで考え、感じ、様々な専門の分野と交流し、新しい考えを持つことで自分を成長させることができます。私たちに興味を持って下さったならば是非、生物室に御越しください。

《卒業生の先輩方》

先輩方には、3年間大変お世話になりました。今年は、秋季大会において、全国総合文化祭に出場する機会を得ることが出来ました。先輩方が残して下さいたデータが、私たちの考察の助けになりました。

先輩方の、益々のご活躍を願っております。

《活動成績》

～2019年 近畿総合文化祭出場
2011～2017年 全国総文出場

2020年 全国総文出場

「2020年の成績」

- ・第74回滋賀県児童生徒科学研究発表大会 高等学校の部 科学教育振興委員会会長賞
- ・第67回学生科学賞県展佳作(生物)
優良賞(化学)に
- ・日本学生科学賞に出品(化学)
- ・令和3年度 全国高等学校総合文化祭 和歌山大会に出場決定(生物・化学)

放送部

《新入生のみなさんへ》

新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。

私たち放送部では、年に二回ある大会に向けて日々楽しく全力で練習に取り組んでいます。その他に、お昼の放送を行ったり、春と秋に彦根球場で野球のアナウンスを行ったりなどさまざまな活動をしています。

人前で話すことを克服したい人や、動画編集やドラマ脚本制作に興味がある人におすすめです。もちろん初心者でも大歓迎です。

スケジュールの調節がしやすく、ほかの部活との兼部を考えている人や、塾や習い事がある肩でも入りやすいです。

私たちと楽しく一緒に放送をしませんか？

《部活内容》

部員数 高校8人

活動日 毎週月～金の放課後、お昼休み

(木曜日を除く)

《活動場所》

高校一年三組教室、三階部室

《活動内容》

- ・発声練習
- ・お昼の放送
- ・球場アナウンス

《大会前》

- ・番組制作(ドラマ、ドキュメント)
- ・アナウンス、朗読の練習
- ・取材

《野球の大会時》

- ・彦根球場でのアナウンス

《活動実績》

- ・滋賀県高等学校総合文化祭
アナウンス部門 入賞
- 放送部門

《卒業生の先輩へ》

今まで優しくときに厳しく指導してくださり、私たちを引っ張ってきてくださり、ありがとうございました。

私自身、部長を引き継ぎ、こんなにも大変な仕事だったんだと実感しています。

部活をまとめ、協力してこなしていく先輩の姿は頼もしく私の目指す目標です。

そして、未熟な私たちに一から丁寧に技術を教えてくださり、アドバイスをしてくださった思い出は忘れられません。

今まで本当にありがとうございました。



中学剣道部

活動場所・日時

場所：・武道場(卓球部と共用)

日時：・月 水 木 金 土 日

※基本的に土日どちらか

※外練をする場合あり

※変更になる可能性あり

活動内容

私たち剣道部では、大会、審査会などに向けて日々練習を積み重ねています。基本的に、高校生の先輩方と一緒に練習をしています。普段は武道場を卓球部の方々と半分に分けて共用していますが、木、土、日に関り全面使用しています。とても部員同士の仲がよいので教え合ったりができます！

部員数

高校 二年：・三名 一年：・六名

中学 二年：・三名 一年：・一名

計 十三名

顧問数

三名



新入生の皆さんへ

新中学一年生の皆さん、ご入学おめでとうございませす。中学剣道部は中学二年生が三名、中学一年が一名の計男子四名で活動をしています。他の部活動と比べ、人数が少なく、小さなチームです。ですが、部員同士が気軽に話し合うことができるため、わからないことや気になることをお互いに指摘しあえます。高校の先輩方と合同で練習をするため、先輩方から丁寧で的確な指導をもらえるので技術の向上を中心とした質の高い練習をすることができます。剣道と聞くと、難しい、恐い、厳しいといったことをイメージする方が大半だと思います。確かに剣道は厳しい練習や恐い場面があります。ですが、そのようなことを乗り越え、段を取得したり、試合に勝つといったことは仲間との一生の思い出です。剣道は難しい競技ですが、とても奥が深いです。運動神経や経験は関係ありません。ですから、未経験者の方、経験者の方問わず大歓迎です！少しでも剣道に興味や関心がある方はぜひ一度武道場にきてください！

中学男子卓球部

活動内容

活動日時：月、火、水、金、土、日

土、日はどちらかのみ

(両日のときもあり)

活動場所：武道場

主な活動

私たち卓球部は団体での近畿大会出場を目標に練習をがんばっています。男子卓球部と女子卓球部に分かれていますが、仲良く一緒に活動しています。また、大会にも積極的に参加しています。

新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。
私たち中学男子卓球部は、男子十五名で仲良く活動しています。

現在の部員は、ほとんどの人が、中学から卓球を始めています。そして、日々、楽しく、時に厳

しく、活動を続けてきました。

そして、努力を重ね、県上位の実力を掴み取り、近畿大会出場という大きな目標を立てました。

僕たちも始めは上手くラリーを続かせることも難しかったのですが、練習を続けるうちに、上手くできるようになりました。なので、卓球に興味はあるけど、上手くできる自信がない、という人も大歓迎です。僕たちが丁寧に教えていきます。そして、卓球を通してスポーツの世界、楽しさ、悔しさなどを知ってくれたらと思います。

少しでも興味のある方は、ぜひ一度、武道場の様子を見に来てください。私たちとともに、目標を目指してがんばりましょう。

先輩方へ

先輩方、短い間でしたがお世話になりました。練習のとき、私たちに丁寧に教えてくださったことで、ここまで上達することができました。

僕は、たとえばドライブなどを教えてもらったときや、褒めてもらったときのことを今でも覚えています。そして上手いかなかったときに思い出して、改善するための参考にしています。

僕は、先輩たちの努力があったから、僕たちの力があるのではないかと思っています。なので、この流れを絶やさないうよう、後輩たちの見本となるためにもがんばります。

先輩方の教えを生かし、私たちは目標を達成したいと思います。そして、これから先、つまずかないように、また、つまずいても立ち上げられるような部になりたいと思います。

先輩方のご活躍を部員一同願っています。

活動実績

令和二年度彦根市総体二位
強化練習会ベスト16

中学女子卓球部

活動内容

活動日

火・水・金(金曜日は基本、高校生と)

土・日↓(どちらかで半日練のみ、高校生と)

※練習試合や大会のときは、一日になる場合もあります。また、高校生とではなく、中学だけになることもあります。

活動場所

武道場

部員人数

四名

主な活動

女子卓球部は、団体での県大会出場を目標に、日々の練習を頑張っています。男女一緒に練習をしたり、高校生の人たちと一緒に練習をしたりしています。

また、大会に積極的に参加し、たくさんの経験を積んでいます。

・新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。私たち卓球部は、基本的に男子と女子、一緒に活動しています。また、高校生の人たちと練習ができるので、更なる技術の向上が図れます。

女子は、団体戦での県大会出場を目標に練習に取り組んでいます。入部してすぐのラリーは難しいですが、コツをつかんでもらうために、できるだけ分かりやすく教えます。練習を重ねていくうちに、技術は上達していくので、試合で勝てるようになり、上達を実感できます。また、一年生でレギュラーメンバーとして大会に出場できるので、貴重な経験がたくさんできます。卓球をやってみたい人、楽しみたい人は武道場にぜひ、見に来てください。

私たちと一緒に県大会出場を目指し、練習を頑張りますよ。

・先輩方へ

先輩方、短い間でしたがありがとうございます。卓球をはじめとする私たちに、分かりやすく丁寧に教えてくださり、ここまで上達することができました。また、練習後もいろいろなことをたくさん話してくださり、とても充実した楽

しい時間を過ごすことができました。大会では、私たちの試合を応援してくださったり、アドバイスをしてくださったりして、とても心強く、日々の練習の成果を試合で出し切ることができました。

先輩方が引退されてからは、部をまとめる引つ張ることの大変さを知りました。先輩方から学んだことを受け継ぎ、認めてもらえるような部にしていきます。先輩方は、私たちの憧れであり、かけがえのない存在です。先輩方のこれらの活躍を、部員一同願っています。

・活動成績(令和二年度)

彦根市総体

団体 四位

秋季総合体育大会

団体 四位

軟式野球部

活動内容

〈活動日〉

- ・平日は、木曜日以外の四日。
- ・休日は、半日練習が休み。

(練習試合や大会などのときは一日になる場合もあります。)

〈活動場所〉

- ・主にグラウンド
- (雨の日やグラウンドが使えない日は、駐輪場)
- ・校舎内で活動しています。)

〈活動方針〉

- チームテーマ「凡事徹底」
- ・礼儀正しく、全力で取り組む。
- ・野球と勉強の両立。最後までやり抜く。
- ・ひとつでも多くの試合に勝利し、県大会出場を目指す。
- ・練習などでも工夫を凝らし、河瀬らしく頭を使った野球をする。

新入生の皆さん

新中学一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

私達中学軟式野球部は、三年生四人、二年生六人の、計十人といった、部員がぎりぎりの中で戦ってきました。そんな中で、日々練習を重ねながら他のチームに勝利できるようにがんばっています。

一年生の中には、野球について何も知らない人もたくさんいると思います。しかし、そんな人も大丈夫です。三年生の中には二人、野球をよく知らなかった先輩がいます。そんな二人でも練習を積み重ね、十分戦うことができるまで上達しました。今ではその二人を含め四人で協力し、後輩を引っ張っています。

野球部では、体力や技術以外にも、チームで協力し、勝利を目指す心や、最後まで諦めない強い精神力などを手に入れることができます。

先輩・後輩ともに、お互いを高め合える良い関係を築いています。仲良く、親しみやすい部活になっています。ぜひ、きてください。待っています！

先輩方へ

先輩の方々には、野球の他にも、礼儀や精神面などでも様々なことを教えていただきありがとうございました。

普段の行動や野球のプレーの中からは、チームの一員として積極的になんて声を出す姿や、自分からあいさつをする礼儀のよさ、道具の手入れに対する意識の高さなどたくさんを学びました。体力もなく、礼儀も悪かった私達に優しく丁寧に教え、引っ張ってくださいのおかげで楽しく、真剣に野球に打ち込むことができました。

これからは、チームの柱として先輩方から学んだことを生かして、日々の練習に取り組んで生きたいと思っています。本当にありがとうございます。先輩方の高校での活躍を願っています。

大会実績

令和二年度

- ・近畿少年 準決勝進出
- 河瀬中6—2豊日中
- ・彦根市総体 準決勝進出
- 河瀬中2—0彦根中央中

中学陸上競技部

*活動場所 晴れ グラウンド

雨 校舎内 駐輪場

*活動日時 平日：月・火・水・金の放課後

休日：土曜日の午前中

*活動内容

私たち河瀬中学校陸上競技部では、「県のトップで戦えるチーム」を目指して日々練習をしています。自分の不得意なところをしつかりと見つけ、顧問の先生や部員たちとどうして、アドバイスをし、それぞれの目標実現のために協力していきます。今年中止になりましたが、本来であれば、彦根市の合同練習会に参加して、ほかの中学校のライバルたちから刺激をもらいます。また、荒神山までランニングをしていき、トレーニングもします。チームみんなで一丸となって楽しく活動しています。

*新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、「入学おめでとう」です。

私たち河瀬陸上競技部では、日々楽しく活動しています。間近で高校生の方々のハイレベルな練習を見ることができ、荒神山で緑の自然に囲まれながらの練習など河瀬中学校の陸上部でしかできないようなことがたくさんあります。仲間みんなと困難を乗り越えたり、大会のとき、全力で応援をしたりされたりすることで「絆」を強くすることができます。河瀬中学校の陸上部は先輩後輩関係なくとても楽しく練習をすることが出来ます。実力によって結果が決まってしまう厳しい世界ですが、それを乗り越えたときの達成感はほかでは味わうことのできないものです。ぜひ、一緒に「陸上」というスポーツを楽しみましょう。

*先輩方へ

今まで本当にお世話になり、ありがとうございました。先輩たちが温かく迎え入れてくださったことや、指導してくださったことで、今の河瀬陸上部があります。これから、私たちがもっと強く、楽しく、魅力的な部活動にしていこうと思います。先輩方から指導していただいたことが無駄にならないように、陸上部みんなが、一生懸命がんばっていきます。これからの活躍をねがっています。

*部員紹介

二年 男子…7人
女子…3人

一年 男子…7人
女子…3人

計20人

*活動実績

巨椋 佳那 秋季交流会 県2位

U16秋季大会 出場

岡本 怜歩 秋季交流会 出場

村上 令奈 秋季交流会 出場

女子 4×100Mリレー

秋季交流会 出場

森 祐人 秋季交流会 県2位

U16秋季大会 出場

杉本 真心 秋季交流会 出場

福永 連生 秋季交流会 出場

男子 4×100Mリレー

秋季交流会 出場

中学女子バレーボール部

○活動内容…平日(水曜日は休み)

休日(土・日)のどちらか)

※練習試合・大会の場合はのぞく

○活動場所…体育館

○活動内容

女子バレーボール部は、現在一年生一名、二年生一名の計二名で活動しています。主に中高合同練習で、平日は放課後、休日は半日の練習で他校と合同練習をすることもあります。第六ブロック二日目出場を目標に、基礎練習、サーブ・レシーブ・スパイクなどの練習をしています。木曜日は二週間に一度、外練をし、雨の場合は中練(校舎内)に変更になります。

中高合同練習は中高一貫校だからこそできる貴重な体験で、とても楽しく活動できます。

○新入生の皆さんへ

「ご入学おめでとうございませす。河瀬中学校へようこそ。皆さんはバレーボールに対してどのよなイメージをもっていますか。レシーブをして腕が痛くなる、トスが難しいなどというイメージをもっている方も多いかもれません。もしかしたら、バレーボールについてあまり、知らないという方もいるでしょう。痛みは、毎日練習していけば慣れてきます。難しさは、私たちが教えるので心配いりません。

私たちは、二人共中学からバレーを始めました。だから、今までバレーの経験がない方でも大歓迎です。私たちと一緒にがんばりましょう！体育館で待っています。ぜひ、来てくださいね。

○先輩方へ

短い間でしたが、とても楽しかったです。中学までバレーの経験がなかった私たちに一から教えていただき、ありがとうございませす。ミスした後などは、すぐにフォローの言葉をかけてくださったり、フォームなどで変な癖が付いてしまったときは一緒に解決方法を考えてくださいませす。相談したときは、親身になつて話を聞いてくださいませす。こんなにも、先輩を大切に思つてくださる先輩がたくさんいて、私たちは幸せです。

また、先輩方が引退されてから、分からないことだらけで、自分たちが今までどれだけ先輩方に頼つてしまつていたのかに気付きました。これまでのように、先輩方をお手本にして、そして、後輩のお手本になれるように頑張つていきます。高校生になつても、頑張つてください。先輩方に言われたことを忘れずに私たちも頑張ります。私たち、バレー部は先輩方のことを心から応援しています。

中学女子バスケットボール部

《活動内容》

☆活動日：月、火、水、金、土

(大会前は追加練あり。テスト一週間前は部停)

☆主な活動内容：私たちバスケットボール部は、

現在二年生七名、一年生六名で活動中です。

平日は、体育館で基礎練習や実践練習を行い、

夏は外でランニングや筋トレを行っています。

休日は練習試合を組むときがあります。

私たちはバスケットボールをする中でも特に挨拶を心がけるようにしています。先生に会ったら「こんにちは。試合前に「お願いします」と言い、いつも礼儀正しく部活動に取り組んでいます。

そして、私たちはバスケットボールをするときに限らず、社会に出てからも役立てられるように、あきらめない心を持ちながら練習し、強いチームになることが目標です。

《新入生の皆さん》

河瀬中学校の皆さん、ご入学おめでとうございませう。ぜひ、バスケット部に入って楽しくバスケットボールをしましょう。部活内での取り組みも多く、すぐにとっても仲良くなれます。

楽しく一生懸命練習して、勝つ喜びや仲間とプレーする喜びを分かち合いたいと思っています。

バスケットボールを通じて、一緒に汗を流しましょう。

《先輩方へ》

先輩方には、二年間ともお世話になりました。プレー面ではもちろん、生活面などでもたくさんのご指導をありがとうございました。ありがとうございました。また、部活外の時でもたくさん話したり、仲良くしてください、とても楽しかったです。先輩方が教えてくださいましたことを忘れずに、これからも先輩のようになりたいプレーヤーを目指して一生懸命がんばります。

新チームになり、改めて先輩の偉大さを感じました。これからも機会があれば話しかけてください！

《活動実績》

市総体

☆河瀬

☆河瀬

24

対

12

彦根南

25

対

27

彦根東

中学生徒会執行部

《活動内容》

- ・活動日時 平日
- ・活動場所 教室
- CALL教室

《活動紹介》

私たち中学生徒会執行部は「各委員会や学全校生徒と協力した、学校づくり」を活動方針とし、日々活動しています。前期は主に生徒総会と学園祭の運営、後期はポストKAFというイベントとプルトップ・ペットボトルキャップ回収等を毎年行っています。さらに、挨拶運動を行ったり、去年に引き続き、生徒が意見を執行部に届けるための目安箱を設置しました。

《新入生》

河瀬中学校に入学された、新中学一年生の皆さん、合格おめでとうございます。

執行部では、学校行事やイベントの計画・実施を行っています。活動内容には、さまざまな要素が絡み、考えることも多いので、大変なときもありますが、その分やり終えたときはやりがいや達成感を得ることができます。

また、一年生、二年生といった異なった学年での協力や、先生方との協力が必要になるため、周りからの刺激を受けることができます。

ぜひ、皆さんも河瀬中学校をよくするために執行部で共に活動してみませんか。

《先輩方へ》

私たちとの活動の中で、文章を書く時のポイントや、運営の段取りのコツなど、執行部員としても一人一人としても大切なことを教えてくださいました。先輩方が引退され、同じように仕事をこなすことができるのか不安ですが、一つずつ教えていただいたことを思い出しながら一生懸命取り組みたいと思います。求められていることを模索して、新しいこともやってみようという精神で活動していきますので、温かく見守ってください。

最後になりましたが、今までありがとうございました。先輩方のさらなる活躍を、心から応援しています。

《部の構成》

- | | |
|---------|---------|
| 二年生7名 | 一年生6名 |
| ・生徒会長1名 | ・代表1名 |
| ・副会長2名 | ・常任委員5名 |
| ・運動部長1名 | |
| ・文化部長1名 | |
| ・常任委員2名 | |

高校生徒会執行部

活動内容

私たち生徒会執行部は、河瀬高校をより良い学校にするため、学校行事の企画・運営をしています。文化祭班・球技大会班・体育祭班・高文連班（総合開会式運営班）・総務班・会計班など、行事に沿った班に所属し、一人ひとりが各自の役割に責任を持って業務を遂行しています。

例えば、今年は新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれていた「滋賀県高等学校総合文化祭」の総合開会式の運営です。昨年は大津高校の運営をサポートする側でしたが、今年は例年とは異なる環境で、私たち河瀬高校生徒会執行部が、会場運営全般を行うことになりました。その為、少し焦ることもありましたが、高文連班を中心に、その場に応じて臨機応変に対応し、大きなミスなく成功することができました。この様々な経験で感じた事などの個人の反省点は、部員全員で共有し合い、次の行事に向けて活かすようにしています。

生徒会執行部は、行事の前後の期間は忙しくなりますが、やりがいがあり、企画し、運営をする力など、将来に活かすことのできる様々な力を身につけることができます。また、行事の時期

以外は活動が比較的少なくなるため、他の部活との兼部が可能となっています。

これからも日々全力で活動していきますので、ご協力よろしく願います。

先輩方へ

この度、ご卒業される三年生の先輩方、おめでとうございます。入学したばかりでまだ右往左往していた私たちに、やさしく丁寧に教えてくださったことが今でも心に残っています。

私は、先輩方と過ごしてきた中で多くのことを学びました。どれだけ計画しようと、想定外の問題が発生すること。そして、その対処にあたり「臨機応変」な力が求められていることを今でも忘れずに意識しています。

昨年の2月末から、新型コロナウイルスが猛威を振るい始めました。臨時休校や学園祭の中止など、学校生活が大きく変わる中で、先輩方は志半ばにして引退されました。一年前から企画し、準備を進めていた行事を共に行えなかったことは残念でなりません。その後も、本来は受験を控えた身でありながら、私たちが遂行する行事の手伝いをしてくださった事は、本当に感謝の念が尽きません。

ご卒業後もお時間があれば、いつでも遊びに来てください。生徒会一同、先輩方の今後の活躍を願っています。

新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、どんな想いで河瀬高校に入学されましたか？新しい学校生活に希望を持っている方もいれば、「新しい友達ができるか」「など、不安を抱いている方もいるかと思えます。ですが河瀬高校は、生徒だけでなく先生方も個性豊かで明るい方がたくさんおられます。その為、皆さんも早くに学校生活に馴染むことができると思っています。

さて、そんな中、よりよい学校にするために、日々活動しているのが生徒会執行部です。生徒会執行部では、他の部活動と違った特別な体験を通して、将来に役立つスキルをたくさん学ぶことができます。理想とする自分に、きつとなれると思います。興味がある方や、色々な経験を積みたい方は、是非一度、生徒会室に足を運んでみてください。たくさんの方の入部を、楽しみに待っています。

部員数

高校	一年生	15人
	二年生	16人
	三年生	12人
中学	三年生（早期入部）	4人

ミニ文化祭

《新型コロナウイルス対策》

今年新型コロナウイルスの感染拡大によって、学園祭が中止になるなど学校行事に多くの影響がありました。

その中で私たち生徒会執行部は、様々な対策を行いながら、学校説明会などの運営を行ってきました。

まず、学校説明会では換気、マスクの着用、ソーシャルディスタンスをとるような呼びかけを行い、啓発動画「コロナ差別について」のホームページへの掲載などを対策として実施しました。

滋賀県高等学校総合文化祭総合開会式でも、グラウンドホール全席の消毒、来場者への消毒への協力、間隔をあけての座席への着席、マスクの着用、ソーシャルディスタンスをとるような呼びかけの実施などを行いました。

《ミニ文化祭》

新型コロナウイルスの影響で、今年学園祭が中止となりましたが、それに代わるイベントとして文化部の協力のもと、ミニ文化祭を十一月十六日～十一月二十日の五日間、昼休みに開催しました。換気に注意し、中庭など開けた場所で実施すること、アルコール消毒を行うこと、密にならないように誘導することなど、感染症への対策を行いつつも、参加者に楽しんでもらえるように大型スピーカーを用いて中庭でBGMを流すなど、様々な工夫を凝らした企画や展示を行いました。

昼休みという限られた時間に、中庭と空き教室という限られた場所で、イベントを開催するのはとても大変なことでしたが、皆で協力し、話し合い、試行錯誤することで全校生徒が楽しめるイベントを運営することができました。このミニ文化祭は、私たち生徒会執行部にとっても、参加した生徒たちにとっても、素晴らしい思い出になったと思います。

ミニ文化祭は中庭、生徒ホール、グラウンド、生物室にて11月16日(月)～11月20日(金)の5日間、昼休みに行いました。

1日目

[吹奏楽]中庭コンサート
[科学]ペットボトルロケット
[E.S.S./文芸]展示

2日目

[生徒会]有志発表/フリマ
[科学]ペットボトルロケット
[E.S.S./書道/美術]
展示
[HM]スーパーボールすくい
?ボックス・展示

3日目

[生徒会]パン販売・フリマ
[科学]ペットボトルロケット
[E.S.S./書道/美術]
展示
[HM]スーパーボールすくい
?ボックス・展示

4日目

[生徒会]パン販売・フリマ
[科学]ペットボトルロケット
[茶華道/書道/写真]
展示

5日目

[生徒会]パン販売・フリマ
[科学]ペットボトルロケット
[茶華道/書道/写真]
展示

生徒会特別企画!!
おさかなドリーム
数学 BINGO

1日目



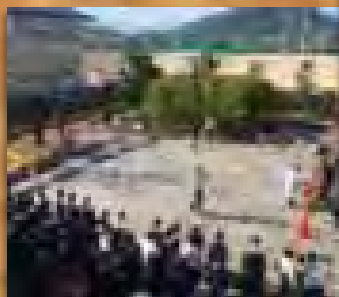
多くの生徒が校舎内から
吹奏楽部の演奏を
聴いていました。

2日目



有志発表が始まると
多くの方が中庭に
集まってきました。

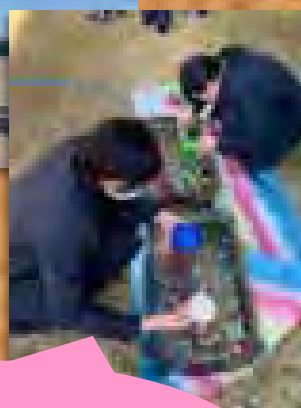
3日目



4日目



5日目



消毒の実施等、
感染症対策を行いながら
パンを販売しました。

文化部の方にも協力してもらい、
様々な展示や企画を行いました。

福島研修「ふくしま学宿」

2020年11月21日(土)～11月23日(月)

・祝に本校の高校2年生15名が、京極先生と植松先生の引率のもと、「福島県教育旅行モニターツアー」「ふくしま学宿」に参加しました。このツアーは、「各分野で、復興に向け挑戦する福島の人々との対話」と「福島の現場(光と影)から学ぶ」に焦点を当てたツアーです。被災直後から現場に至るまでの復興への歩みを知り、見て、聴き、感じ、考えてきました。「ふくしま学宿」で何を学び、どのような内容だったのか、順を追って説明します。

1日目は、米原駅から東京駅を経由し、福島まで新幹線で行きました。新幹線を降りた瞬間冷たい風が吹き、福島に来たのだなという実感が湧きました。到着後、バスで「東日本大震災・原子力災害伝承館」に向かい、災害当時の津波の映像や、原子力発電所の災害時の様子と発電所の仕組みの展示を見学しました。他にも、当時の新聞記事や津波で流された遺品や機材が展示されていました。事前学習では、インターネットで得られる情報のみを鵜呑みにして

いましたが、伝承館にあるまぎれもない真実に触れ、本当の東日本大震災を知ることができました。その中でも、一番衝撃を受けたのは、震災前、原発は安全安心だと思われていたということです。その当時のポスターが展示しており、そこには「Eコ、明るい未来」などの言葉がありました。放射能の危険性については、住民もしっかり理解できていなかったのだと感じました。その後、「3・11を語る会」の渡部さんからお話を頂きました。最後に、「この話を他の人に伝えていくてください」と締めくくられました。私は「実際に現地に行き、語り部さんの話を聞いた私たちだからこそ、伝えることができるかもしれないけれど、被災したわけでもないのに、語り部になってもいいのですか?」という質問をしました。すると「聞いたこと、学び、感じたことをそのまま伝えてください。私たちの気持ちや思い、真実を風化させないでください。一人でも多くの人に3・11知ってもらうことが私たちの願いです。」とおっしゃいました。自分に何ができるのか、何をしたら良いのか。新しい課題が明確になりました。

2日目は、フィールドワーク学習が中心となりました。海岸から200m程度しか離れていない請戸小学校や太平山霊園の慰霊碑、帰還困難区域(元 双葉駅周辺)の見学をしました。どの場所も、災害当時からそのままの状態が残っている場所が多く呆然としました。海岸一帯は、堤防以外何もなく草が生い茂り、帰還困難区域の家屋の中は、瓦礫の山となっていました。散々たる有様の被災地を見て、「事前学習では、何となく知った気になっていたけれど、真実を何も知らなかったのだな」と痛感しました。震災から10年が経過しようとしているのにも関わらず、まだ手の付けられない場所を眼



の当たりなし、複合災害の恐ろしさを知ることができました。その後、「東京電力」と「みおかプラス」の社員や、職員さんと対話をしました。双方の方々から福島に対する愛情や、思いを感じる事ができました。そして、その日の夜、学んだことについて研修している真つ最中に地震に襲われました。茨城県沖で震度5の揺れを観測し、私たちが滞在していた広野町では震度4でした。2日間で様々な場所に行き、地震についてある程度わかつたつもりでした。しかし、地震が発生したとき、パニック状態に陥ってしまい、冷静になれませんでした。もし、今後30年以内に起こると予想されている南海トラフや、琵琶湖西岸断層地帯で起こる地震のような巨大地震に、自分たちが遭遇したときに「どうなるのだろう」と考えるととても怖くなりました。地震は、本当にいつどこで起きてもおかしくないことを、改めて痛感させられました。偶然ではありましたが、このことでさらに考えることが増え、身に迫る一つの思い出になりました。



そして、最終日はワークショップをしました。5人ずつ3班に別れ、学んだことの整理をしました。班員だけではなく参加したメンバーとは、最初は顔と名前しかわかりませんでした。一緒にご飯を食ったりしている間に打ち解けあい、活発なワークショップができました。自分が気づけなかったことや、違う視点からの考えを知ることが更なる思いを持つことができました。

東日本大震災が起きてから、10年が経過しようとしています。ニュースや新聞で被災地の様子が取り上げられていますが、それはほんの一部分にすぎません。私は実際に、現地の様子を



見ることです。それを知ることができました。このような研修をした私たちには、「ふくしま学宿」で学んだことを周りの人々に伝える義務があります。東日本大震災だけではなく、九州北部豪雨(2019年8月)や熊本地震(2016年)、御嶽山の噴火(2014年)などから様々な教訓を知ることができます。皆さんも、一度家族で避難所の確認や、非常持ち出し袋の用意を試みてください。少しでも災害について意識するだけで、もしものときに自分の命、そして大切な人の命を守れるかもしれません。

編集後記

『日日是好日』

今年度の軌跡はいかがでしたか。中学校高校各部長、そしてたくさんの方の先生方のご協力のもと、無事に軌跡を制作することができました。関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

さて、二〇二〇年は激動の一年でした。あらゆる場面で、通例が効かなくなり、混乱を招きました。私たち生徒会執行部も、度重なる行事の中止により、通年の活動ができず課題が溜まる一方でした。

しかし、このような難しい状況下にも負けず、皆で協力し懸命に努力して、行事を成し遂げ、成功を勝ち取れた経験は、この「コロナ禍」でなければできない経験でした。今年も、やれる事、できる事を見つけて、何とか乗り切る、主体性に満ちた一年だったと思っています。

ある先生の通信紙に「風の強い日の旗は、美しい」という言葉がありました。本当にそのとおりだと思います。厳しい局面にこそ、本当の自分が試され、それに向かう姿は強くて美しいのだと。

私から、皆様に「日日是好日」という言葉を贈ります。日日是好日とは禅語のひとつで、「楽

しむべきところはそれを楽しみ、楽しみ無きところもまた無きところを楽しむ。」という意味です。すなわち、どんな苦境に置かれても、是好日、結構なことですよと、心楽しく行きましょうという事です。私は、今年のように、思いがけない災難に巻き込まれた時は、ただ落ち込むのではなく、その時その時を大切に思い、自らを研鑽することが大切だと感じました。そして何よりも、その思いや取り組みは明日につながるのではないかと思いました。

私たち、生徒会執行部は、日々の活動で見つけた小さな変化に気づき、これからも成長します。最後になりましたが、皆様の御健康をお祈りして、編集後記といたします。

高校生徒会執行部軌跡班長

横田 翔

「高校一年生の私から見えて思うこと」

今年も様々な出来事があった一年でした。そんな中でも、軌跡を作成する時期がやってきました。

振り返ると、生徒会執行部員としての私のこの一年の活動は、先輩方に頼ってばかりでした。

四月から新型コロナウイルスの影響により本来の学校生活が送れず、肉体的にも精神的にもダメージを負う日々でした。しかしそんな日々でも生徒会執行部は、学校説明会や滋賀県高

等学校総合文化祭の総合開会式を通して新しい学校生活に夢を馳せる人々に、また昼休みを利用したミニ文化祭では、河瀬高校全体に楽しみや希望を与えることを行ってきました。

私の話になりますが、私は生徒会に入る前まで、人のために行動するボランティアは「偽善」だと思っていました。しかし実際に生徒会執行部として活動してみると、人のために行動することの難しさ、そして「偽善」では成り立たない取り組みに気づきました。この気づきを積み重ねて、現在、生徒会は私にとって大切な活動の一つとなりました。そんな私が今、思うことは、この「軌跡」が、皆さんの大切な物を見つけるきっかけになり、歩んできた道の記録になれば幸いです。

最後に、今年度の軌跡に携わってくださった各部活の部長の皆さん、各顧問の先生方、そして河瀬高校の皆さんに厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

未来の事は予想できないと、実感させられた一年でしたが、私たち生徒会執行部は、これからも「臨機応変」をモットーとして活動しますので、皆さんご協力をお願いします。

高校生徒会執行部軌跡副班長

山口 凌空